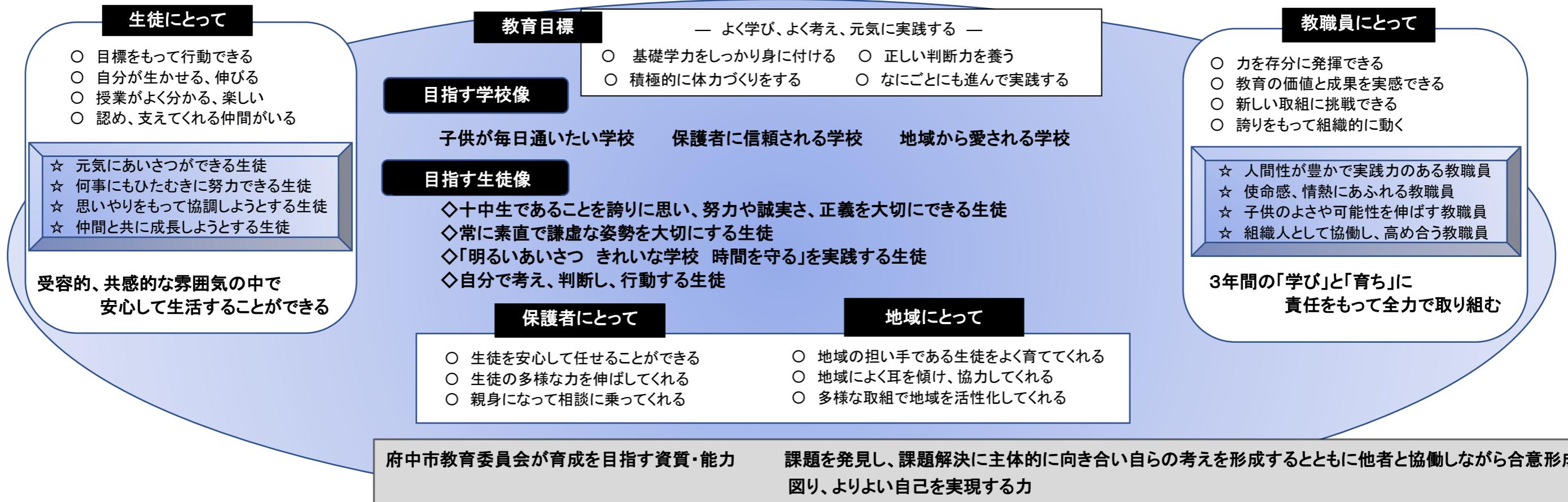


新しい朝 学校だより No2 令和6年度学校経営方針

令和6年4月26日 府中市立府中第十中学校校長 芹澤 敏光



令和6年度 指導の重点

- 授業について常に工夫と改善を行い、生徒同士の関わりを大切にし、主体的な学びを進める。生徒が「分かった」と思える授業、「力が付いた」と実感できる授業を推進する。
- 「発見すること」「対話すること」「決定すること」「表現すること」の視点を取り入れた教育活動を推進する。
- 全教育活動を通じて学校や社会のルールを順守する指導を徹底とともに、人権教育、心の教育及びのちの教育を推進する。また望ましい規範意識のもと、自他を尊重し、思いやりと豊かな人間性、社会性に満ちた心豊かな生徒を育成する
- 運動に親しみ、身体を動かす習慣を身に付け、主体的に体力向上に取り組む。また心身の健康づくりと食育を推進し、健やかな身体を育成する。
- 学校と地域が、「共に子供たちを育て、ともに地域をつくる」という理念に立ち、学校や地域の特色や実情を踏まえ、「地域貢献プロジェクトチーム」の活動をはじめとして連携・協働し、子供たちの成長を支える活動を推進する。
- 特別な配慮が必要な生徒や不登校について、組織的な対応を充実させたり、外部機関との連携を強化したりするなど、個に応じた支援を充実させる。
- 多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与することができる生徒を育成する。

(1)確かな学力の定着

- ①きめ細やかな個に応じた指導の充実と能力の伸長
ア 数学、英語の全授業における習熟度別少人数指導の実施
イ 理科の授業におけるチームティーチングの実施
ウ 支援が必要な生徒に対する学習支援員の活用
エ 教員相互の授業観察と意見交換の校内研修による授業力の向上
オ eライブラリーアドバンスやブリタニカ・スクールエディションの積極的な活用
- ②基礎・基本の確実な定着や学習意欲の向上を目指した取り組みの充実
ア 授業改善推進プランの作成、工夫、改善
イ 漢字・英語検定等の積極的な取得、各種コンテストの実施
ウ 言語活動(読む、書く、話し合う)の質の向上
エ 学校支援員を活用した定期的な放課後学習教室の実施
- ③朝読書や学校図書館支援員を活用した取組の更なる推進による読書活動の充実、自ら学び、考え、表現する力の育成
- ④タブレット端末等ICT機器を積極的に活用し、課題や目的に応じた主体的な学習活動の充実
- ⑤これまでの教育実践とICT機器活用の融合を図ることによる、生徒の資質・能力の効果的な育成
- ⑥肯定的な指導、評価の実施
- ⑦授業改善推進プランの更新、学力調査の分析と統一した授業評価の実施による指導方法の・工夫・改善。

(2)健全育成の推進

- ①学校行事を中核とした多様な体験活動を通じた互いに認め、支え合い、高め合う「かけがいのない仲間づくり」の推進
- ②道徳授業や道徳授業地区公開講座の確実な実施とそれと関連付けた講話や働き掛けによる道徳的心情の涵養
- ③SCやSSW等を活用した保護者への働きかけや関係機関との連携を強化したり、サポートルーム活用したりすることによる各フェースに応じた不登校対応の確実な推進
- ④いじめの根絶、しない、させない、見逃さない、許さないの徹底
- ⑤SNSトラブルの未然防止の推進
- ⑥自己肯定感、自己有用感、共存共栄の意識を高めるが学級指導の展開
- ⑦「未来へつなぐ府中 2020 レガシー」のテーマを日本の伝統文化として推進
- ⑧ふるさと学習を、歴史・文化からのアプローチを中心に進めることによる、ふるさと府中を愛する心の育成
- ⑨安全教育・防災学習や各教科などと関連付けながら生徒が主体的に様々な課題の解決の取り組みを通してESD(持続可能な開発のための教育)の推進
- ⑩府中版コミュニティースクールとしての取組の充実
- ⑪地域社会への貢献・地域社会と連携することの大切さの意識の涵養
- ⑫「自助・共助・公助」の精神を育む地域防災スクールの実施
- ⑬将来に向かう力を育むキャリア教育の充実と職場体験学習の実施
- ⑭学校問題における組織的な初期対応の徹底と保護者との連携
- ⑮男女平等、性の多様性に関する理解を深め、他者を尊重

(3)健康の増進と体力の向上

- ①体力テストの結果を生かし、体力向上に向けた取組の強化
- ②ガイドラインの順守、部活動指導員、外部指導者の活用。人間教育を行う場としての部活動の充実
- ③健康と安全を意識させる指導を工夫することによる、効果的な学校行事の実践
- ④避難訓練、安全指導、セーフティ教室、薬物乱用防止教室等の実施による安全意識向上と危機回避能力の育成
- ⑤小・中の連携・接続
 - ①小中9年間を一連の教育ととらえ、「学び」と「育ち」に関する成果と課題の共有し、目指す生徒像の実現に向けた系統的な指導の実施
 - ②小中連携の日等により、子供たちの現状及び教育課題を的確にとらえた効果的な小中連携への工夫改善
 - ③小中合同の挨拶運動や小学校の運動会への中学生のボランティア参加など、学校行事における積極的な交流の推進
- ⑥特別支援教育
 - ①巡回心理士等を活用した個に応じた指導の充実
 - ②学校生活支援シート、スクールカウンセラー、家庭と子供の支援員等を活用した、個のニーズをとらえたきめ細やかな指導の充実
 - ③特別支援教室の効果的な運営、校内委員会の充実
- ⑦サービスの厳正
 - ①教育公務員としての自覚の向上、教職員相互の声掛けの習慣化による服務規律の徹底
 - ②学習指導要領に基づく、意図的・計画的・継続的な教育の推進、予算の適正な執行、管理